

第53回 国民体育大会
かながわゆめ国体



平成10年秋季大会
10月24日～29日
◇本市開催競技
ラグビーフットボール
(運動公園陸上競技場)

「ゆめ国体 海老名の風に 光る汗」

広報 えびな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31・2111

この広報は再生紙を使用しています。



ゆめ射止めたい

「ゆめ国体」にむけて

リズムのつて一点集中

ライフル射撃は国体の正式種目としても歴史のある競技です。この競技に取り組み、全国大会で少しでも上位と腕を磨いているのは、海老名高校ライフル射撃部です。

海老名高校ライフル射撃部(部員11人)は、同校にエアライフル経験者の先生がいたことから、平成元年に創部されました。入部したきっかけはさまざまです。親や兄弟がやっていたから、友達に誘われて、金澤慶太郎さん(3年)は、「珍しいもの好きだから」とはにかむ。

高校生のライフルは、ビームライフルとエアライフルの2種目。平成8年度同部は、関東大会予選、インターハイ予選など県内の団体戦はすべて優勝と素晴らしい成績を取っています。個人戦でも、2人が県代表で関東選抜に出場しました。

放課後は、物理教室でビームライフル中心の練習に熱中。なぜ物理教室で、物理教室に感じましたが、ビームライフルの練習には電源(発光装置をもつ銃を使うため)と、的までの距離10mがとれる空間が必要なのだそうです。でも一番の理由は、創部当時の顧問が物理の先生だったから、でした。ビームライフルは、10m先の同心円に向かって、50分間に40発を撃ち(1発10点満点)合計点を競います。40点満点に近い得点でないとい果内でも上位に入れないので、高度な集中力が必要です。

気が散るときは「何度も何度も構え直ししたりして集中していく」部員は「リズムのつて、自分の納得のいく射撃ができたとき」がすこくうれしいと口をそろえます。

また、エアライフルは、休日に県立伊勢原射撃場で集中的に練習します。エアライフルは、10m先の固定されたの向かって鉛弾を撃ちます。1発10点満点で男子が1時間45分に60発、女子は1時間15分に40発を撃って競います。

関東大会目前の4月13日、同射撃場で試合形式の練習が行われました。静寂の中に、パン、パンと鉛弾の音が響き、エアライフルを構えた部員たちが神経を張りつめています。ルール上は、構え直しても動いてもよいのですが、一度決めたスタンスとリズムを崩したくないので、ずっと立ちどおしです。競技時間が終わると、皆さすがにグッタリした表情に。練習後、今日の調子を聞くと、「全然ダメです」と佐藤礼さん(3年)でも、この日参加した女子高校生の中では1位の30点でした。

今年のチームの目標は「インターハイで決勝まで残ること」。そして1年後に迫ったゆめ国体を見据えた力強さを感じました。

勢ぞろいしたライフル射撃部員



ビームライフル 弾丸のかわりに特殊な発光装置をもつ銃を使用する。男女とも、10m離れた直径4.5cmの円的に向かい、1発10点満点で50分間に40発を撃ち、得点を競う。
エアライフル 10m先の固定された直径4.5cmの円的に向かい、鉛弾を撃つ。1発10点満点で、男子が1時間45分に60発、女子は1時間15分に40発を撃ち、得点を競う。

緑集 緑特

街にふれる緑

やすらぎの空間確保へ

緑は、私たちの生活にどんな役割を果たしているのでしょうか。豊かな緑に囲まれた生活は、まるで自然のオアシスのようにやさしく潤いを与えてくれます。しかし、住宅地の増加などによって田畑や山林が徐々に減少し、これらの空間がなくなっています。一度失われた自然を元に戻すには長い年月を必要としますが、一緒に緑の保全と創造に努めていきたいと思います。

緑の果たす役割は、街に潤いを与え、夏場、木の陰に入ると涼しく感じられるように気温を調節し、森に入ると清浄な空気が心身をリフレッシュさせてくれる健康にも役立ちます。また、空気中の二酸化炭素を吸収し、酸素を生み出したり、ホコリや有害ガスをすいとったり、水を蒸発させたりして、湿度を調節したり、土砂崩れを防いだり、風をさえぎったりするなど災害の防止に役立っています。このような緑の役割のほかに、野生動物の成育や生息地を確保するなど人と自然が共生した生活環境を形成するうえで不可欠なものといえます。市では、大切な緑を「まもる」の3要素をもとに各種緑化推進事業を実施しています。

まもる

自然緑地等の指定

緑の保全のため「自然緑地等の指定」

制度	自然緑地保全区域	自然緑地保存樹木
対象	区域内の樹木が健全で、区域の面積が500㎡以上あること。	幹回り(地上から1.5mの高さ)が1.5m以上、高さ3m以上あり、健全で美観にすぐれている樹木
指定期間	5年間(所有者の方の同意により、指定の更新もできます)	
奨励金額(年間)	固定資産税及び都市計画税に相当する額に、100㎡あたり1,500円を加算した額。	樹木1本につき3,000円
指定後	緑地の保全に努めてください。市の指定標識を設置します。所有者の方が行う維持管理を、届出が必要になります。 ①樹木の伐採、移植及び剪定 ②建築物等の新築、改築又は増築 ③宅地の造成等土地の形質の変更等、その他	樹木の維持管理に努めてください。市の指定標識を設置します。

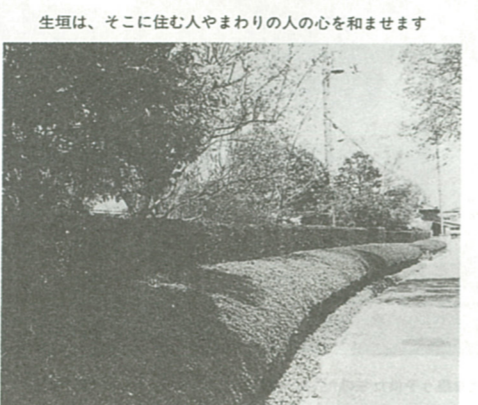


こんな制度を告知ですか 生垣設置に奨励金

豊かな緑、四季折々の緑は街に彩りを添え、私たちに潤いを与えて心を和ませてくれます。身近な緑を増やす方法の一つに生垣づくりがあります。市では、生垣を設置される方に奨励金をお支払いします。古くなたプロック塀や万年塀がありましたが、ぜひ緑の生垣に変えてみてはいかがでしょうか。

緑を守り

制度	生垣設置奨励	保存生垣の指定
対象となる生垣	① 住宅用地で公道及び私道(幅員4m以上)に接する生垣の長さが5m以上のもの。 ② 樹高90cm以上で1mにつき3本以上植栽することを原則とする。 ③ 生垣の土台の高さが宅地面から65cm以下のもの。	① 左記の条件を満たすもの。 ② かつ、設置後1年以上経過したもので、樹木が健全で美観に優れているもの。
奨励金額	1mにつき25,000円(上限150,000円)。	1mにつき年間400円(上限なし)。
手続き	生垣を設置する前に公園緑地課に連絡してください。	公園緑地課に連絡してください。



生垣は、そこに住む人やまわりの人の心を和ませます

大ケヤキを保存修理

市教育委員会では、前年度に引き続き「海老名の大ケヤキ」(国分南一丁目地内、現国分寺参道)の治癒を1月末から3月初旬にかけて行いました。海老名の大ケヤキは、その昔漁の船をつなぐ逆さ杭が根付いたと地元で言い伝えられており、昭和29年に県の天然記念物に指定されています。平成6年に樹木医に診断して、そのために、平成7年に緊急措置として、延びすぎている枝のせん定、ワイヤーの架け替え、かかりました。真ん中空洞部分にパイプなどを取り付けた結果、目隠しとして竹製の建仁寺垣(けんいんがき)四割りにした竹を平面に並べ、結んだ垣を取り付けました。さらに老朽化したネットフェンスに替わり、鉄製の柵を設け、市民の皆さんがいつでも見られるようにしました。



延命措置が施された大ケヤキ



育てる 緑化意識を

市では、緑化まつり、緑化ポスター展、緑の写真館、地域緑化・緑化功労者表彰など各種事業を実施し、市民の緑化意識の普及・啓発に努めています。

緑あふれる街なみを形成している生垣(保存生垣)に保存生垣指定奨励金をお支払いしています。平成8年度末で保存生垣指定



丹精込めたさつき盆栽の出品をお待ちします

〇日時 5月24日(土)・25日(日)午前9時30分から午後4時まで
①会場 市役所1階 エントランスホール
②出品 市役所1階 エントランスホール
③特別展示 5月28日(木)まで同会場で行います。また、併せて、日本さつき協会の特別展示を5月28日(木)まで同会場で行います。また、併せて、日本さつき協会の特別展示を5月28日(木)まで同会場で行います。また、併せて、日本さつき協会の特別展示を5月28日(木)まで同会場で行います。

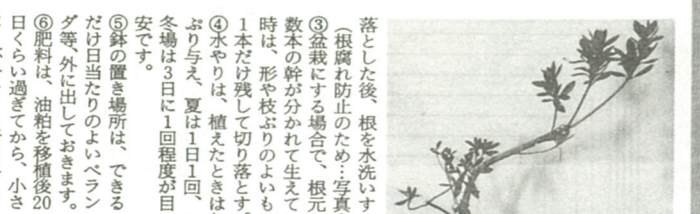
活用しています

主な事業名	事業費
緑化まつり等緑化啓発事業	19,886
公共施設樹木維持管理事業	30,338
自然緑地保全区域等奨励事業	11,000
秋葉台自然緑地等公有化事業	45,000
龍島自然公園等用地購入事業	54,900
計	61,124
平成9年3月末のみどり基金残高	20,276

みどり基金の使い道(平成8年度まで) 単位:千円

緑に恵まれた快適環境都市を育てるため、緑をつくり、育てるための施策の一つとして、赤ちゃん誕生を記念して、ご両親等が出生の届けを出した際、市民課の窓口で市の花「さつき」の苗を配布しています。

苗の植え方、育て方の一例を簡単に紹介します。
① 鉢植えの場合
② 鉢の置き場所
③ 鉢の置き場所
④ 鉢の置き場所
⑤ 鉢の置き場所



鉢植えの場合

赤ちゃん誕生にさつき苗を配布
赤ちゃん誕生にさつき苗を配布
赤ちゃん誕生にさつき苗を配布

赤ちゃん誕生にさつき苗を配布

海老名の森から

緑の写真館作品募集

テーマは「みどり」と街なみ」

市内の身近な緑を撮影した作品を募集します。

〇日時 5月24日(土)・25日(日)午前9時30分から午後4時まで
①会場 市役所1階 エントランスホール
②出品 市役所1階 エントランスホール

緑の写真館作品募集

赤ちゃん誕生にさつき苗を配布

特別会計の概要

国民健康保険事業

国民健康保険事業は、加入者が病気やけがに備えて、お互いに保険税を出し合っ、安心して治療を受けられるように、相互扶助を目的に生まれた制度です。職場の健康保険（健康保険組合や共済組合など）に加入している方や生活保護を受けている方などを除いて、市内に住んでいる方は、国民健康保険に加入しなければなりません。

平成9年2月末現在の国民健康保険加入者は、27,631人で、市民全体の23.96%の方が加入しています。国民健康保険の給付は、医療費のほかに出産育児一時金や葬祭費などがあります。また、医療機関で負担した額が、一定限度を超えた場合は、高額療養費として国民健康保険から超えた額が支払われる制度もあります。

国民健康保険の財源は、加入者の収入などに応じて納めていただく保険税や、国・県の補助金、一般会計や基金からの繰入金などで賄われています。今年度の予算総額は、43億4,567万円で、前年度に比べて12.7%の増となっています。

下水道事業

下水道事業は、都市の健全な発達と衛生的で快適な生活環境の確保を図るとともに、海や河川、湖沼などの公共用水域の水質保全を目的に行われています。

市では、昭和48年3月から下水道事業に着手し、その後の人口増加による市街地の拡大と、流域下水道の整備の促進に対応して、これまで6回にわたって認可区域を拡張しました。現在は、国の下水道整備緊急措置法に基づく第8次下水道整備5か年計画(平成8年度～同12年度)を受けて、平成12年度末までに市街化区域内を概ね整備する方針で事業を進めています。この結果、平成8年度末の整備面積は1,009万㎡で、普及率は約82.6%となりました。

平成9年度の主な工事は、幹線工事では杉久保幹線、勝瀬一幹線、勝瀬二幹線を行い、枝線では望地、大谷、東柏ヶ谷、柏ヶ谷、国分南四丁目、下今泉、中新田、杉久保、今里、社家、中野、門沢橋地区を行い、整備面積51.43万㎡、普及率85.5%達成を予定しています。なお、平成9年度の子算総額は49億6,479万円で、前年度に比べて0.1%の減となっています。

老人保健医療事業

老人保健医療事業は、お年寄りの医療費を給付する事業で、医療費については、国や県、市、本人のほか医療保険制度の各保険者が共同で負担するもので、国民が健康で安心して暮らせることを目的として行っています。受給対象者は70歳以上の方と、65歳以上70歳未満の障害(1～3級)をお持ちの方で、現在6,106人、去年に比べ4.7%増えています。

今年度の予算総額は、38億1,214万円で、前年度に比べ15.8%の増となっています。

このうち医療費は、37億7,657万円で、前年度に比べ16.0%の増となっています。

お年寄りが負担していただく一部負担金は、高齢化社会に向かって制度の長期的安定のために外来1ヵ月1,020円、入院1日710円、入院1日の食事療養費760円となっています。

これからのお年寄りの健康については、高齢者保健福祉計画や各種保健事業との総合的な医療福祉の充実が求められていますが、年々医療費が大幅に増加していますので、保健相談センター等を積極的に利用し、健康で人生を過ごしていただきたいと思ひます。

利便性の備わ

土木費が第1位

歳出

歳出予算総額は歳入と同額の35億8千万円となりました。目的別では土木費が総額の28.5%を占め、92億7千741万円で最も大きな割合となっています。しかし、前年度との比較では、15.6%の減額となりました。減額の理由としては、かしわ台競技場改修事業、運動公園陸上競技場改修事業などの大型事業の終了によるものですが、平成9年度も幹線・準幹線道路整備をはじめ都市排水路整備事業(仮称)北部地区公園整備事業、海老名運動公園水辺の広場整備事業、下水道事業特別会計に対する繰り出しなど多くの事業を推進します。

次に大きな割合を占めているのが民生費の52億7千327万円で、全体の16.2%で前年度と比較した場合21.8%増となっています。増額の理由としては、前年度に引き続き進めている中新田保育園整備事業及び(仮称)中部地区ケアセンター建設事業の事業費拡大がその要因です。この2施設は今年度完成予定で、そのほか、生活保護支給事務、精神障害者施設入所措置事業、民間保育所振興費等補助事業、老人福祉施設入所措置事業、シルバー人材センター設置事業などを実施いたします。

次は、総務費で51億9千217万円で、全体の15.9%を占め、対前年度比3.8%減となっています。これは、教育費で44億9千119万円で、全体の12.5%を占めています。前年度との比較は10.9%の増で、これは、平成8年度で今泉小学校の増築併行防音事業等が終了したものの、前年度より引き続き進めている有馬小

学校校舎防音改修事業、相模国分寺除染整備事業などの事業費の増や新たな海西中学校校舎修繕補強及び改修事業、相模国分寺跡地用地購入事業などを実施するための増額となりました。なお、性別別の歳出では、人件費が全体の24.0%で78億377万円で一番多く、次に各種都市施設の整備費などの投資経費である普通建設事業費が75億2千357万円で構成比21.5%となっています。以下、物件費が46億1千214万円で構成比13.1%、補助費等が30億5千521万円で構成比8.9%、繰り出しが24億4千526万円で構成比6.8%、公債費が23億5千233万円で構成比6.6%、などとなっています。



国分寺台に建設される文化センターとケアセンターの複合施設

った完成都市に向かって



次代を担う子供たちのために着実な「まちづくり」を行います

平成9年度各会計別予算

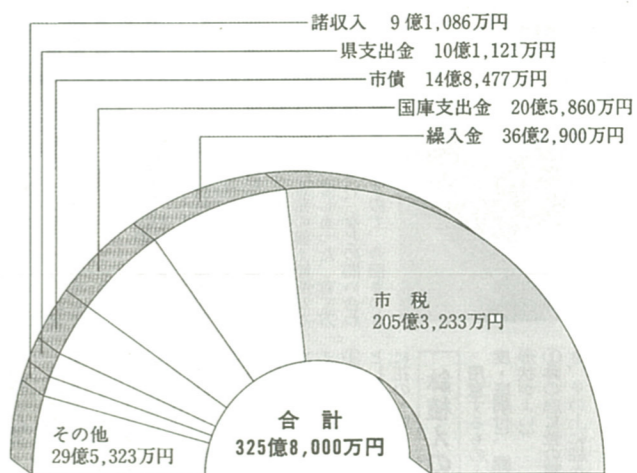
会計名	平成9年度	平成8年度	伸率
一般会計	3,258,000	3,316,700	△1.8%
特別会計			
国民健康保険事業	434,567	385,657	12.7
下水道事業	496,479	497,182	△0.1
老人保健医療事業	381,214	329,120	15.8
計	4,570,260	4,528,659	0.9

平成9年度予算が海老名市議会定例会で可決されました。予算総額は、一般会計と3つの特別会計を合わせて457億260万円で、前年度と比較すると0.9%の微増となりました。平成9年度は海老名市第三次総合計画が策定されて7年目となり、「ゆとりと活力あるまちえびな」を目標に豊かでゆとりあるまちづくりのための政策運営を図るとともに、公平と公共性を考慮しながら施策の展開に努めました。

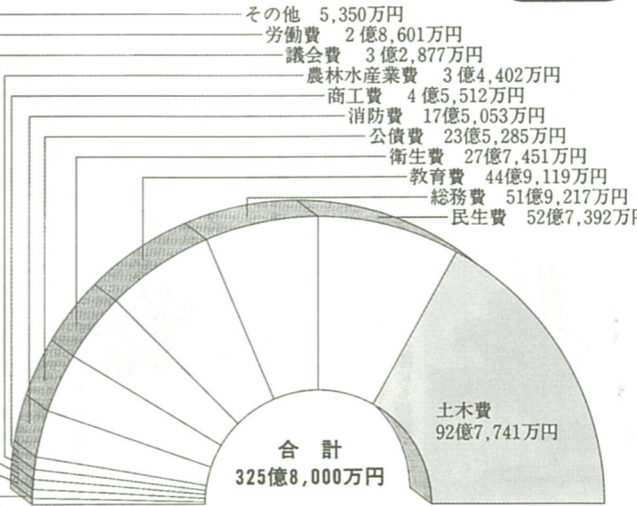
平成9年度予算が可決

一般会計の内訳

歳入



歳出



市税収入は205億円

歳入

一般会計歳入予算総額は、325億8千万円で前年度と比較して1.8%の減となりました。これは、大型の市債対象事業の終結や今後の財政運営のために市債の活用を抑制したことにより減少しました。

次に大きな割合を占めているのが市税で、205億3千233万円で、前年度と比較して0.8%の増となりました。これは、市税のうち法人市民税は景気の回復傾向にあるものの減収となり、個人市民税と市たばこ税は多少の伸びが見込まれるため全体としてわずかな増収となりました。

市税の主な内訳としては、個人市民税が83億6千333万円(対前年度比3.1%増)、法人市民税が20億9千888万円(対前年度比1.1%増)、市たばこ税が7億3千388万円(対前年度比17.1%増)、都市計画税10億8千361万円(対前年度比0.8%減)などです。

次に大きな割合を占めているのが市債で、14億8千477万円で、前年度と比較して0.1%の増となりました。これは、中新田保育園整備事業、海西中学校防音補強・大規模改修事業、相模国分寺跡地用地購入事業などが補助対象事業となったため増加しました。

4番目に大きな割合を占めているのが市債で、14億8千477万円で、前年度と比較して0.1%の増となりました。これは、中新田保育園整備事業、海西中学校防音補強・大規模改修事業、相模国分寺跡地用地購入事業などが補助対象事業となったため増加しました。

これは、(仮称)下今泉地区学習等供用施設建設事業の終了、亀島自然公園拡張整備事業における用地購入費の減、その他起債対象事業の減少などによるもので、平成9年度は借入が減少します。

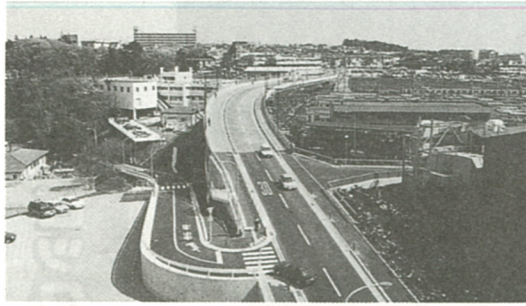
区分	平成9年度	平成8年度	伸率
個人市民税	836,753	811,223	3.1%
法人市民税	209,888	234,947	△10.7
固定資産税	816,016	815,462	0.1
軽自動車税	5,879	5,235	12.3
市たばこ税	73,388	62,681	17.1
特別土地保有税	2,948	3,403	△13.4
都市計画税	108,361	109,229	△0.8
計	2,053,233	2,042,180	0.5

市有財産などの状況

平成9年2月28日現在

市債の現在高 (単位: 万円)				基金の状況 (単位: 万円)				市有財産 (単位: ㎡)			
区分	現在高	8年10月1日～9年2月28日借入額	8年2月28日未償還額	基金名	現在高	備考	区分	土地	建物	合計	備考
総務債	538,018	0	0	財政調整基金	204,194	現金	市庁舎	17,022	15,879	32,901	
民生債	47,814	0	0	まちづくり基金	348,864	〃	消防施設	11,789	4,658	16,447	
衛生債	72,148	0	0	庁舎等維持管理基金	300,000	〃	学校	337,910	114,656	452,566	
土木債	733,726	0	0	高齢者福祉基金	51,535	〃	公営住宅	27,756	4,670	32,426	
消防債	23,498	0	0	奨学金基金	11,422	〃	保育園	8,904	2,037	10,941	
教育債	620,185	0	0	土地開発基金	30,652	〃	児童館	3,662	802	4,464	
住民税等減税補てん債	285,000	0	0	公共施設整備基金	18,465	〃	公民館	321,101	16,164	337,265	
計	2,320,389	0	0	まごころ基金	14,114	〃	その他施設	126,241	52,643	178,884	
公共下水道債	1,052,859	0	0	みどり基金	16,906	〃	小計	854,385	213,375	1,067,760	
相模川流域下水道債	224,624	0	0	国民健康保険財政調整基金	20,367	〃	田畑	0	0	0	
計	1,277,483	0	0	国民年金印紙購入基金	5,200	〃	宅地	25,880	663	26,543	
							雑地	1,832	0	1,832	
							その他地目	131	0	131	
							小計	28,165	663	28,828	
							計	882,550	214,038	1,096,588	

3月27日開通した「かしわ台跨線橋」



特別会計予算の執行状況

(歳入) (9年2月28日現在 単位:万円)			
款	予算現額①	収入済額②	執行率③
国民健康保険税	170,979	142,987	83.6%
国庫支出金	121,979	80,310	65.8
療養給付費交付金	61,206	50,014	81.7
県支出金	1,227	508	41.4
共同事業交付金	4,156	3,990	96.0
財産収入	144	83	57.6
繰入金	65,333	55,033	84.2
繰越金	10,440	10,440	100.0
雑収入	659	377	57.2
計	436,123	343,742	78.8

(歳出) (9年2月28日現在 単位:万円)			
款	予算現額①	支出済額②	執行率③
総務費	9,266	7,764	83.8%
保険給付費	318,378	243,863	76.6
老人保健拠出金	92,660	77,280	83.4
共同事業拠出金	4,292	3,218	75.0
保健事業費	583	218	37.4
基金積立金	144	70	48.6
公債費	45	0	0.0
繰支出金	1,522	334	21.9
予備費	9,233	0	0.0
計	436,123	332,747	76.3

(歳入) (9年2月28日現在 単位:万円)			
款	予算現額①	収入済額②	執行率③
分担金及び負担金	7,418	7,189	96.9%
使用料及び手数料	70,270	64,866	92.3
国庫支出金	34,000	13,180	38.8
県支出金	714	0	0.0
繰入金	192,722	187,722	97.4
繰越金	27,104	27,104	100.0
雑収入	6,376	6,224	97.6
市債	179,120	0	0.0
計	517,724	306,285	59.2

(歳出) (9年2月28日現在 単位:万円)			
款	予算現額①	支出済額②	執行率③
総務費	80,954	70,122	86.6%
事業費	336,389	203,620	60.5
公債費	100,179	47,073	47.0
予備費	202	0	0.0
計	517,724	320,815	62.0

(歳入) (9年2月28日現在 単位:万円)			
款	予算現額①	収入済額②	執行率③
支払基金交付金	235,840	195,992	83.1%
国庫支出金	75,827	60,714	80.1
県支出金	18,862	12,418	65.8
繰入金	28,463	28,463	100.0
繰越金	4,013	4,013	100.0
雑収入	183	518	283.1
計	363,188	302,118	83.2

(歳出) (9年2月28日現在 単位:万円)			
款	予算現額①	支出済額②	執行率③
総務費	2,657	2,152	81.0%
医療費	355,699	297,507	83.6
公債費	15	0	0.0
繰支出金	4,017	4,013	99.9
予備費	800	0	0.0
計	363,188	303,672	83.6

国民健康保険事業

下水道事業

老人保健医療事業

平成8年度当初予算の一般会計と3つの特別会計を合わせた総額は、42億8千999万円でした。数回の補正により2月28日現在、前年度1千450万円となっています。

一般会計では、当初予算331億6千700万円に対し、4回の補正及び平成7年度からの繰り越し額を含めた予算現額は、329億4千300万円となっています。歳入における全体の執行状況は、平成9年2月28日現在で75.3%です。このうち、市債は、当初予算額38億5千600万円でしたが、3回の補正等によって43億6千300万円の予算現額となっており、その大半は3月以降の収入となります。

歳出の執行率は、全体で71.9%となっています。目的別の執行状況の中で、土木費、教育費、総務費の執行率が低くなっています。



市内10館目の下今泉コミュニティセンター

一般会計予算の執行状況

(歳入) (9年2月28日現在 単位:万円)					
款	当初予算額A	補正等予算額B	予算現額A+B	収入済額C	執行率C/A+B
市	2,042,180	△ 42,637	1,999,543	1,844,988	92.3%
地方譲与税	70,000	0	70,000	57,066	81.5
利子割交付金	30,000	0	30,000	15,842	52.8
特別地方消費税交付金	400	0	400	0	0.0
自動車取得税交付金	38,000	0	38,000	28,653	75.4
地方交付税	9,000	0	9,000	85	0.9
交通安全対策特別交付金	2,600	0	2,600	1,716	66.0
分担金及び負担金	32,160	0	32,160	26,556	82.6
使用料及び手数料	35,651	0	35,651	31,852	89.3
国庫支出金	161,672	△ 7,503	154,169	92,801	60.2
県支出金	83,542	7,276	90,818	47,855	52.7
財産収入	5,198	2,999	8,197	5,260	64.2
寄附金	450	5	455	558	122.6
繰入金	326,288	△ 66,687	259,601	82,322	31.7
繰越金	90,000	143,418	233,418	233,418	100.0
雑収入	92,016	320	92,336	12,885	14.0
市債	297,543	△ 59,500	238,043	0	0.0
計	3,316,700	△ 22,309	3,294,391	2,481,857	75.3

(歳出) (9年2月28日現在 単位:万円)					
款	当初予算額A	補正等予算額B	予算現額A+B	支出済額C	執行率C/A+B
議会費	33,700	66	33,766	30,375	90.0%
総務費	539,801	12,418	552,219	380,517	68.9
民生費	433,081	25,315	458,396	401,402	87.6
衛生費	272,486	528	273,014	238,173	87.2
労働費	28,942	0	28,942	24,875	85.9
農林水産費	48,234	△ 1,097	47,137	35,523	75.4
商工費	45,423	488	45,911	41,941	91.4
土木費	1,099,497	△ 46,088	1,053,409	670,265	63.6
消防費	180,014	2,613	182,627	151,334	82.9
教育費	404,794	△ 15,860	388,934	284,985	73.3
公債費	225,378	△ 2,542	222,836	108,298	48.6
繰支出金	350	0	350	0	0.0
予備費	5,000	1,850	6,850	0	0.0
計	3,316,700	△ 22,309	3,294,391	2,367,688	71.9

平成8年度執行状況

が、3回の補正等によって51億7千724万円の予算現額となっています。なお、特別会計については、執行状況は別表のとおりです。

健康で生きがいにみちたまち

健康福祉都市

健康でやすらぎのある生活をおくるため、市民の健康づくりを積極的に支援するとともに、高齢化社会に対する着実な施策展開を行います。

精神薄弱者施設入所措置事業	24,662万円
デイサービス委託事業	10,990万円
地域作業所等運営委託事業	13,255万円
学童保育施設助成事業	1,800万円
児童育成計画策定事業	383万円
保育所入所措置事業	27,725万円
民間保育所振興費等助成事業	12,144万円
中新田保育園整備事業	30,000万円
老人福祉施設入所措置事業	41,625万円
社会福祉施設等補助事業	14,961万円
ねたきり老人等在宅支援事業	7,695万円
(仮称)中部地区ケアセンター建設事業	25,636万円
老人等医療費助成事業	18,805万円
救急医療確保対策事業	8,169万円
健康管理情報システム事業	2,264万円
予防接種事業	11,559万円



史跡指定された相模国分尼寺跡

心ゆたかな文化のかあるまち

教育文化都市

情緒あふれる文化的なまちづくりのため、生涯にわたる学習機会の提供や歴史的な文化遺産の保存、文化の創造などの事業を進めます。

有馬小学校校舎防音改造事業	33,280万円
海西中学校校舎耐震補強事業	27,519万円
海西中学校校舎改修事業	64,034万円
私立幼稚園就園奨励及び援助事業	6,542万円
教育相談・適応指導教室充実事業	1,117万円
相模国分寺跡環境整備事業	11,254万円
相模国分寺跡用地購入事業	11,897万円
スポーツ施設整備事業	8,901万円



管理棟も完成しさらに充実する「富士ふれあいの森」



平成9年度 主な事業

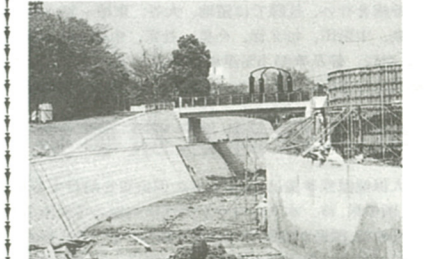
地域経済に活力があるまち

産業複合都市

産業と地域社会の共存や働きがいのある活力にあふれたまちを目指して、農業や商工業の活性化、観光対策、労働環境の向上を進めます。

勤労者資金融資事業	24,400万円
中小企業事業資金貸付事業	26,600万円
商工業振興対策事業	3,485万円
農業基盤整備事業	12,721万円
農業振興助成事業	3,703万円

▼10年春完成予定の運動公園「水辺の広場」



安心して快適に暮らせるまち

快適環境都市

安心と快適なまちづくりのため、緑の保全や啓発、ごみの減量化など廃棄物処理体制や環境衛生の充実、災害時における防災対策の充実などを促進します。

公害対策推進事業	2,066万円
合併処理浄化槽設置助成事業	476万円
自転車駐車場整備事業	801万円
放置自転車等保管場用地取得事業	18,047万円
資源分別回収事業	11,427万円
消防車両整備事業	16,590万円
防火水槽設置事業	6,626万円
飲料水兼用貯水槽整備事業	12,298万円
防災備蓄倉庫整備事業	2,210万円

開かれた市政・効率的な運営

行財政の推進

開かれた市政と効率的な運営を行うため、市民参加の促進や市民活動への支援、効率的な行財政運営などの事業を進めます。

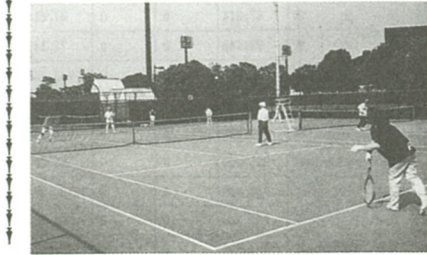
(仮称)国分寺台文化センター建設事業	23,762万円
地域活動推進助成事業	1,585万円
(仮称)市民活動サポートセンター等設置事業	3,010万円
財務会計システム開発事業	10,881万円
インターネット開設事業	58万円
海老名市駅周辺整備基金設置事業	128,230万円
広域大和斎場組合運営事業	12,948万円
高座清掃施設組合運営事業	123,072万円

ゆとりのある住みよいまち

生活拠点都市

住環境と利便性の高いまちづくりのため、道路をはじめ公園、下水道、駅を中心とする市街地整備などを進めます。

道路維持補修事業	49,377万円
幹線・準幹線道路新設改良事業	40,020万円
中新田市営住宅建替事業	8,862万円
鉄道立体交差事業	2,494万円
海老名駅周辺地区市街地整備事業	5,534万円
都市排水路整備事業	59,311万円
都市下水路整備事業	39,172万円
区画整理計画地区調査事業	7,505万円
海老名運動公園水辺の広場整備事業	10,505万円
杉久保第一児童公園拡張整備事業	3,000万円
(仮称)北部地区公園整備事業	28,010万円



スポーツ施設もさらに充実されます



持永 彩花ちゃん 1歳1カ月

あやかの日課は、鏡の前でニコニコしながらお話をすることです。もしや白雪姫にでてくる〇〇の生まれ変わりでは…? (上郷、持永功一・浩美さんの長女)



尾上 莉果子ちゃん 1歳

たちもうまくなり、現在あんよの練習中。はいはいが得意、いたずらも大好き!けど、おかたづけは少し苦手かな。(中河内、尾上隆弘・弥生さんの長女)



竹内 純奈ちゃん 1歳1カ月

お誕生祝いのおすべりジムがお気に入り。すべったら「じょうずー」って手をたいてみんなを笑わせてしまうの。(東柏ヶ谷、竹内勉・紀子さんの長女)



奈良 祐花ちゃん 1歳1カ月

いつも男の子にまちがわれちゃうわたくしです。髪の毛のびたら女の子だってわかってもらえるのかな。(国分北、奈良浩・美穂さんの二女)

きんぎょの赤ちゃん



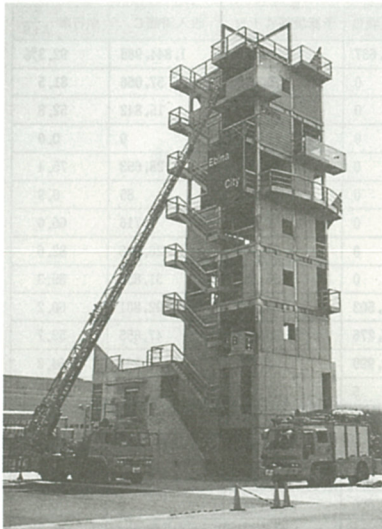
▲「手ぶくろ人形」に挑戦

「春の児童館まつり」では、小学生が「手ぶくろ人形」の制作などに挑戦しました。教わるまなざしも真剣。

フォトピックス

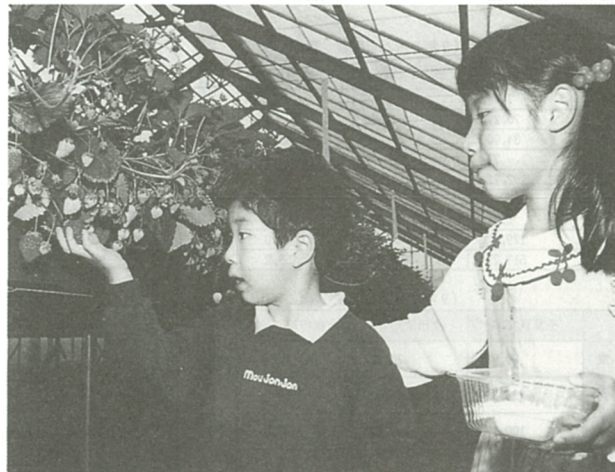
▶4月上旬に桜吹雪

4月上旬、市内の桜は満開に。淡いピンクの桜吹雪に、子供たちも大喜び。



▲27階の訓練塔が完成

消防署南分署に3つの訓練塔が完成しました。地上8階建(高さ27m)の主塔は、高層建築物の火災を想定した、はしご車での訓練などができます。



▲あま〜ておい〜い「いちご」
中河内で、恒例の「いちご摘み」が始まりました。5月25日までの土・日・祝日に行われます。甘くておいしい「いちご」の摘みとり、ご家族でいかがですか。

今月のプロフィール

農薬のかわりに 天敵で害虫を制す



いしかわ 石川 えいいち 榮一さん

鮮度が命の野菜を消費者に

この蜂は、害虫の幼虫に直接寄生卵を産みつけて死滅させます。そして、害虫の卵を栄養素として成長し21日間くらいで成虫となり同様の活動に入るといいます。この害虫の天敵はオランダから輸入して、6年前に石川さんが国内で初めて導入し大きな成果を得ており、去年秋には、植物保護をテーマとしたシンポジウムで、この研究実践例を多くの関係者に紹介しています。現在、トマト生産農家8軒とトマトガーデンエビナというグループを作り、生産研究と鮮度が命の野菜の流通システムも検討して、「農業といえどもかなりの環境に負荷をかけているので、環境にやさしく、食べる人に新鮮な味を届けることに努めたい」と話してくれました。

編集後記

4月から新しく広報のメンバーになりました。まったくの素人(ただし新人ではありません)なので、おとなしくしています…

もりのな、なぜか隣の部屋から「大きな笑い声がこえたよ」の音が。失礼ですよね(なのは私?)…よろしくお願ひします。(な)